

受講番号		氏名	
------	--	----	--

2024 年度

登録造園基幹技能者講習

B 福岡会場

[注 意]

- 答は別の解答用紙に記入してください。
- 答を訂正する場合は、消しゴムでていねいに消して訂正してください。
- この問題用紙の余白は、計算等に使用して差し支えありません。
- 退席の際、解答用紙とともにこの問題用紙も回収しますので、
持ち帰らないでください。

[問題 1] 登録基幹技能者の役割として、**適当でないもの**はどれか。

- (A) 現場の状況に応じた施工方法等の提案、調整が的確に行える。
- (B) 生産グループ内の技能者に対する施工に関する指示、指導が的確に行える。
- (C) 前工程・後工程に配慮した他の職長との連絡、調整が的確に行える。
- (D) ICT 施工に関する技術、新工法の研究開発が的確に行える。

[問題 2] 登録造園基幹技能者が担う役割に関する記述として、**適当でないもの**はどれか。

- (A) 材料の手配、技能者への指示などの段取りと取りまとめを行う。
- (B) 自社の営業部社員への営業活動支援を行う。
- (C) 造園空間の“おさまり”に関する調整及び指導を的確に行う。
- (D) 工程管理、安全管理及び他工事との調整などについて、施工管理技術者の補佐を行う。

[問題 3] 登録造園基幹技能者に必要な資質として、**適当でないもの**はどれか。

- (A) 約束を守ること
- (B) 決断力をもって行動すること
- (C) 人の話に流されやすいこと
- (D) 統率力があること

[問題 4] 造園工事の特性として、**適当でないもの**はどれか。

- (A) 小規模多工種である。
- (B) 特性や形状が均一の素材を多く使用する。
- (C) 地域性、季節性を考慮する。
- (D) 他工種に比べ人力での施工が多い。

【問題 5】 都市公園の造園工事における基本計画の検討内容として、**適当でないもの**はどれか。

- (A) 数量計算
- (B) 現況把握
- (C) 敷地分析
- (D) 計画内容の検討、設定

【問題 6】 基本的に除くべき枝として、**適当でないもの**はどれか。

- (A) 下枝
- (B) ひこばえ
- (C) ふところ枝
- (D) からみ枝

【問題 7】 実務における効果的な話し方として、**適当でないもの**はどれか。

- (A) 抽象的に話をする。
- (B) ジェスチャーを取り入れて話をする。
- (C) 大切なポイントは、繰り返しや念を押して要点を強調する。
- (D) 声に強弱のメリハリをつけて話をする。

【問題 8】 造園工事における近隣への対応として、**適当なもの**はどれか。

- (A) 近隣住民への事前説明や作業現場周辺の清掃を実施する。
- (B) 建設機械の連続作業を行い工期短縮を図る。
- (C) 住宅地や病院、自学校周辺では、住民の生活環境を保全する必要はない。
- (D) 工期短縮のために、休日や夜間も作業をする。

[問題 9] OJT のメリットに関する記述として、**適当でないものは**どれか。

- (A) 仕事に密着した実践的・具体的指導を日常的にでき、研修効率が良い。
- (B) 計画的、継続的に実践教育ができ、フォローアップが容易である。
- (C) 部下とのコミュニケーションが良くなり、上司と部下との相互理解と相互信頼に役立つ。
- (D) 会社の組織風土により、効果が左右される。

[問題 10] 成果の上がる指導力に関する記述として、**適当でないものは**どれか。

- (A) 部下が期待に応えて成果を上げたら、素直に部下の努力、頑張りを讃める。
- (B) やる気を起こさせるには、部下とはっきりした上下関係を持つことが大切である。
- (C) 人を育てるには、その人の持ち味を認め、一つひとつ得意技を身に付けさせる努力をする。
- (D) 自分自身が仕事を好きになると、働く仲間を好きになる。

[問題 11] 建設業法に関する記述として、**適当なものは**どれか。

- (A) 3,000 万円の造園工事を受注したので、当該工事現場に工事の施工の技術上の管理を行う主任技術者を置いた。
- (B) 施工体制台帳の作成にあたり、一次及び二次下請の業者名、施工範囲、各業者の技術者氏名等を記載し、三次下請以降は省略した。
- (C) 造園工事を元請し、1,500 万円の下請工事の発注を行う際に、少額なので書面による契約を行わなかった。
- (D) 造園工事を元請として受注し、その下請工事にかかる追加工事について、工事が終了した後に書面により契約変更を行った。

【問題 12】 特別教育が必要な作業として、**適当でないもの**はどれか。

- (A) フルハーネス型墜落制止用器具を用いた高所作業
- (B) ロープ高所作業
- (C) 移動式クレーン運転者への運転合図
- (D) チェーンソー使用の伐採作業

【問題 13】 労働災害が発生した場合に生ずる事業者の責任として、**適当でないもの**はどれか。

- (A) 債務不履行による民事責任
- (B) 損害賠償請求などの刑事責任
- (C) 信頼性喪失などの社会的責任
- (D) 営業停止などの行政責任

【問題 14】 現場における毎日の安全施工サイクルで取り組む安全活動として、**適当でないもの**はどれか。

- (A) 作業開始前点検
- (B) 労働基準監督職員との打ち合わせ
- (C) 安全工程打合せ
- (D) 終業時の安全確認

【問題 15】 農薬安全使用のための留意点として、**適当でないもの**はどれか。

- (A) 周辺の居住者に気づかれないように散布する。
- (B) 農薬のラベルに記載された内容以外に使用しない。
- (C) 敷作業時に農薬を浴びないよう肌の露出部分を少なくする。
- (D) 農薬の使用状況を帳簿に記載し記録しておく。

[問題 16] 工程・原価・品質の相互関係の一般的な事象に関する記述として、**適当なものはどれか。**

- (A) 突貫作業になると原価は安くなる。
- (B) 突貫作業になると品質は良くなる。
- (C) 品質を良くすると工程は遅くなる。
- (D) 品質を良くすると原価は安くなる。

[問題 17] 受注者が負う設計図書照査の範囲として、**適当でないものはどれか。**

- (A) 数量計算書と設計書の内容の整合を確認する。
- (B) 構造計算書の入力値や計算値と図面の整合を確認する。
- (C) 現地測量の結果により、必要な排水路計画を行う。
- (D) 設計図面・数量計算書に記載ミス、計算ミスがないかどうかを確認する。

[問題 18] 造園工事で使用する一般資材として、**適当でないものはどれか。**

- (A) 計画的に発注が必要になる植物材料
- (B) 骨材
- (C) コンクリート二次製品
- (D) 施工に必要な仮設材

[問題 19] スムーズな資材搬入を実施するために検討する事項として、**適当でないものはどれか。**

- (A) 搬入資材の使用時期
- (B) 搬入資材の大きさや重量
- (C) 搬入資材の支払時期及び支払条件
- (D) 搬入に必要な重機、機材

[問題 20] ネットワーク工程表に関する記述として、**適当なもの**はどれか。

- (A) 作業間の前後関係、どの作業に余裕があるかないか把握できる。
- (B) 短期の工事や単純工事に向いている。
- (C) ガントチャートと呼ばれる。
- (D) 縦線式工程表の一種である。

[問題 21] 一般的な植栽工事の植え付け順として、**適当なもの**はどれか。

- (A) 地被→高木→低木→中木
- (B) 地被→高木→中木→低木
- (C) 高木→中木→地被→低木
- (D) 高木→中木→低木→地被

[問題 22] 植栽基盤の構造に関する次の記述の(ア)(イ)の語句の組み合わせとして、**適当なもの**はどれか。

植栽基盤=(ア)+(イ)

- | | | |
|-----|---------|--------|
| (A) | (ア)上層 | (イ)下層 |
| (B) | (ア)上層 | (イ)透水層 |
| (C) | (ア)有効土層 | (イ)排水層 |
| (D) | (ア)有効土層 | (イ)下層 |

[問題 23] 公公用緑化樹木等品質寸法規格基準(案)に関する記述として、**適当でないものは**ものはどれか。

- (A) 「仕立物」とは、数本の樹木等根際で寄せて、この部分を一体化させて株立ち状に育成したものをいう。
- (B) 「ふるい堀り」とは、樹木等の移植に際し、土のまとまりをつけずに掘り上げることをいう。
- (C) 「樹高」とは、樹木の樹冠の頂端から根鉢の上端までの垂直高をいう。
- (D) 「単幹」とは、幹が根元近くから分岐せず 1 本であるものをいう。

[問題 24] 直接工事費に関する記述として、**適当なものは**どれか。

- (A) 工事目的物をつくるために直接投入される費用である。
- (B) 工事全体を通じて現場で共通的に必要とする費用である。
- (C) 工事原価と一般管理費等の合計額をいう。
- (D) 工事施工にあたる企業活動を継続運営するために必要な費用である。

[問題 25] コストダウンの着眼点に関する記述として、**適当でないものは**どれか。

- (A) 会社全体で管理する。
- (B) 合理的な節約に徹する。
- (C) 間接費や固定費も考慮する。
- (D) 在庫は適量確保しておく。